



白鷗 種高同窓会報

No.13 2010.4.1

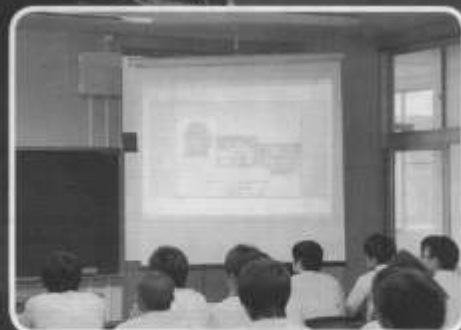
発行 / 岩手県立種市高等学校同窓会
〒026-7912 岩手県九戸郡洋野町種市第30地割94番地110
TEL 0194-65-2145 FAX 0194-65-5654
ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/tan-h/>
メールアドレス : taneichi@tan-h.iwate-ed.jp
編集 岩手県立種市高等学校同窓会報編集委員会

「ホヤ増殖に生かす

潜水技術」

主な内容

あいさつ 2ページ
あの先生は今 3ページ
私は今 4ページ
学校の様子 5～7ページ



洋野町種市の特産品の一つである天然ホヤ。この貴重な海洋資源でもある天然ホヤの増殖事業が久慈地方振興局で行われており、平成21年度からは本校海洋開発科も参加している。

実習で身に付けた潜水技術を生かし、ホヤの幼生を付着させたホタテの貝殻を海底に設置する作業や、ホヤの卵を定着しやすい地形の海底で放流する作業などを行っている。生徒たちは、自分たちの潜水技術で地元へ貢献できることに意欲を見せている。

挨拶

同窓会長

「存続と振興を希う」



同窓会長 日當博治
(昭和43年度 卒業)

同窓生の皆様には、同窓会の運営に種々ご支援を賜っており、誠にありがとうございます。深甚の敬意と感謝を申し上げます。

平成22年が幕を開け、早いもので四月の春を迎えようとしております。リーマンショックから一年余りが経ちましたが、世界経済の抱える問題は解決されておらず、日本の百年に一度とも言われる厳しい経済不況も回復できず、雇用不安が全国的に蔓延している状況にあります。種市高校卒業生については就職内定等の取り消しは無いとのことであり、安堵しているところでもあります。前途ある後輩諸君には、この状況が早く回復

し、今後に希望を持って活躍してほしいと、今年もまた切に願うものであります。

先般、県教育委員会から「今後の高等学校教育の基本的方向」(案)が示されました。生徒減少に対応するため、高校教育の在り方を十分議論し、高校再編の検討を進める考えが強く打ち出されたものであり、平成22年度中に「第二次県立高校整備計画」を策定するとしております。我々同窓会は高校の存続問題について、これまで機会あるごとに考えて参りましたが、正念場を向えた今、単に陳情・要望活動に止まらず、中学生が進路を種市高校に求めるよう特色ある学校として発展していくため、具体的な支援行動をとる必要があります。

母校の存続と振興を希う同志として、同窓生各位におかれましては、本会の運営にさらなるご支援・ご協力をお願いするものであります。

希望の春を迎え、また78名の有為な人材が種市高校を卒業し、社会に羽ばたきます。野に出て彼らの前途に洋々たる道が拓かれんことと、同窓生皆様のご活躍並びに母校の限りない発展をご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

同窓生の皆様方には日ごろより物心両面にわたるご支援ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

学校長

「激しい流れの中で」



校長 三浦俊哉

ご承知のとおり、今、世界は大きく動いています。アメリカ大統領が替わり、日本でも与野党が入れ替わりました。BRICS(ブラジル、ロシア、インド、中国の頭文字)が力を付け、GDPは中国に抜かれることが確実と予想されています。工業分野ではユーロ規格がシェアを拡大しつつあります。すばらしい解像度を誇る日本企業の液晶テレビは、性能を落とすためにわざと画面にフィルムを貼って輸出しなければなりません。鮮明すぎてユーロ規格に合わないためだそうです。学力保証までユーロ規格になるかもしれないですね。すなわち、「○高校や△△大学を卒業しま

した。」では実力の保証ができないから、そのようなレベルの資格(EQF)と言います。)を有することが条件となる時代が到来しそうです。グローバル化により、これからの日本はイノベーション国家として開発機能を強化することが重要と言われています。具体的には、世界が真似できない伝統文化やサービス・デザインで勝負することなのです。南部もぐりの技能は、まさにその一つであると思えます。

さて、未だ経済危機が世界を席巻していますが、本校では、早期指導やきめ細かい指導が功を奏し、進路決定率は例年と変わらずほぼ100%を達成することができました。特に、就職に関しては、同窓生の皆様方の多大なるご協力があったからこそと感謝いたしております。また、インフルエンザにつきましては、罹患者は出たものの、様々な取り組みや学校医の先生方のご指導により、閉鎖措置に至ることなく経過しています。

このような状況の中ではありますが、種高生は明るく元気に頑張っています。レスリング部の活躍や神田奈津美さんの開幕大会での活躍はマス

コミ等にも取り上げられました。英語暗唱大会では、金澤梨花さんが第一位、向井努君が第二位となり、平成8年以来的の快挙となりました。第40回種高祭は一〇五六人の入場者があり、大成功を収めることができました。種高生は、激しい流れの中でも、「小さくてもキラリと光る種市高校」を見事に具現化しています。

今後も、同窓生の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

磯崎潜水

代表 磯崎元勝 (昭和52年度 水中土木科卒)
〒028-7914 岩手県九戸郡野町種市第23地割27番地56
TEL0194-65-2002 FAX0194-65-2009

伊藤海事工業有限公司

代表取締役 増田達也
〒210-0822 川崎市川崎区田町3-12-9
TEL044-266-2406 FAX044-266-2408

あの先生は今?

水土木科5回生諸君!!



藤中康弘先生
昭和50年、56年在職

あれは修学旅行から帰ってきて、最初のホームルームの時間に『旅の思い出』の作文を書いてる時だった。いきなり、副担で科長の新沼昭洋先生が、難しい顔をして教室に入ってきた。「旅行で煙草を買ってきた者、手を挙げろ」と怒鳴った。お互い顔を見合わせた。「立って、顔を上げて目をつぶれ」と言われて、買った者も買わない者も起立した。

新沼さんは机の間を回って、一人一発ずつピンタをくらわせた。「普通科の先生に無理

なお願いをして、担任をやってもらっているのに、なに考えてんだあ」とピシッ、ピシッの音が続いた。私は呆然として教壇で腕組みをしているばかりだった。よく見ると、新沼さんは叩きながら涙を流していた。みんなは素直に頬を出し、海の男の潔さがあった。

後で分かったことだが、岩手では売っていない銘柄の煙草を、父親や親戚のお土産に買ったものらしい。しかし未成年者が買っていいはずはないし、自分が吸うためと疑われても仕方がない。これを見逃したら煙草を買うのも何とも思わなくなるといふ思いから、怒り狂ったに違いない。これほどまでに水土木科を心から愛し、情熱を注いだ人はいない。

全員ピンタ事件のお陰で、クラスとしてのまとまりができ、残りの一年間は生徒指導の処分を受ける者もなく、潜水士の資格も(他県で2回目を受けた者もいたが)全員取得した。男組のいい点は、叩



1977年 京都嵐山にて



前列左から、佐藤 仁恵、川和田武志、新沼 昭洋
高橋 秀子、藤中 康弘
後列左から、佐藤 和夫、小笠原 拘、杉山 了三
小野寺正美、大槻 修一、照井 一明
(敬称略)

かれても怒られても、めげず
に後腐れがないことである。
この件は正副担プラス26人の
男同士の約束で、他言無用の
マル秘事項としたが、もしか
したら他の先生方や普通科
の生徒たちは知らないふり
をしてくれたのかもしれない。
あれから32年、新沼さん
は定年を前にして胃がんで
倒れ、私より先に鬼籍に入
ってしまった。私はアタル
のを危惧しながらも、朝な
夕なに酒を飲んではずか
しげもなく生き残り、心身
共に呆けが進行中である。
種市の6年間は、30代前半
に赴任し怖いもの知らずの
血気盛んな時で、教員とし
ての青春時代そのものだった。
あのボロ校舎で共に青春を
過ごしたみんなは、どこで
何をして……元気で暮
らしているだろうか。

ガンバレ! 種市高校

里見印刷

里見洋江 (昭和54年度 普通科卒)

〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第22地割129番地80
TEL 0194-65-2653・4240 FAX 0194-65-2653

株式会社 カンキョウ

代表取締役 松橋 武志 (昭和44年度 普通科卒)

〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25-19-2
TEL 0194-65-2860代 FAX 0194-65-5336

TVCM「伯方の塩」でおなじみ

歌手 **高城靖雄!**

(有)高城総合企画 TEL 047-492-8566
FAX 047-492-8565



「母なる大地よ」
新曲
好評を浴び中

★お探しの本を最短3日でお取寄せ!
★雑誌を毎回ご自宅へメール便で配達!

ブックライナー

取扱店 工藤書店
TEL 0194 (65) 2155
FAX 0194 (65) 4084

私は今

昭和54年度卒業

吉島 美樹子

旧姓「中里」

「3日前にあった髪の毛が全くなくなることを皆さんは想像できますか？」

私は、30歳の時に悪性リンパ腫と言う血液のがんに出会いました。3人に1人は、がんにかかると言われる今、特別な話ではありません。

高校時代は陸上部に所属し朝から晩までコツコツと練習をするのが日課でした。21歳の時に、旧種市町職員として採用され現在は、中野保育園の調理師として勤務しています。就職、結婚、二人の子供にも恵まれ仕事と育児に奮闘している最中の出来事でした。6カ月の闘病の中で、多くの仲間と出会うとともに、辛い別れも体験しました。病気を



して失うものもありましたが、たくさんの方に気づきました。

「平凡に過ごせる事の幸せ」「誰しも命に限りがあること」「人は一人では生きていけないこと」これが私を生かしてくる財産となりました。闘病から2年後、三男を出産。亡くなつて行く仲間に何もしてあげることができなかつた私が守られた、たった一つの命でした。

現在、仕事の傍ら、岩手ホスピスの会事務局長として、ホスピスの啓蒙に取り組んでいます。ホスピスとは、症状が進行するがん患者さんの肉体的な痛みと精神的な不安をやわらげられた時間を、その人らしく過せるようサポートする緩和ケアです。その活動の中で、あるご家族から「末期の母親が抗がん剤の脱毛で落ち込んでいる…」との相談に、フェイスタオル



一枚でできる「タオル帽子」を作ることを勧めました。髪の毛が抜けると言う事は、患者さんに想像以上の不安やストレスをとまいます。どこかの家庭にもあるフェイスタオル一枚と、後は針と糸があれば誰でもどこでも簡単に作れます。タオル帽子は、通気性・吸水性にすぐれ肌触りもよく患者さんにはもとより多くの方々の評判になりましたが、私は帽子作りのプロでも、帽子売りでもありません。伝えた事は、患者は孤独で、人は一人で生き抜いているように思われがちですが、それは違います。皆さんの周りには家族・友人・同僚などたくさんサポートがいることに気づきかけになってほしいのです。



岩手ホスピスの会の方々と

この世に生きていて意味のない人などないし、皆さんのその両手はこれからの皆さんの何かをつかみ、その暖かさは誰かにきつと届きます。帽子の出来栄や、生き方が上手いとか下手とかではなく、トライする事に意味があり、それは世界にたった一つのオリジナルの帽子であり、生き方なのです。同じものは絶対ありません。

この想いとタオル帽子は次の世代にリレーしてほしいと願い明日を生きます。
E-mail: towelcap-hospice@docomo.ne.jp
岩手にホスピスを願うみんなの掲示板
<http://www.eins.nac.ne.jp/~hospice/>

ガンバレ！ 種市高校

種市電工株式会社
代表取締役 松橋武志 (昭和44年度 普通科卒)
〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25地割19番地2
TEL 0194-65-3565代 FAX 0194-65-3509

久慈市中町鎮座 **巽山稻荷神社** TEL0194-53-4086 FAX0194-53-4120
久慈市夏井町鎮座 **若宮八幡宮** TEL0194-53-4064
宮司 播磨孝則 (昭和44年度 普通科卒)

有限会社 鍋久保潜水
YUGENKAISHA NABEKUBO SENSUI
代表取締役 鍋久保茂雄 (昭和47年度 普通科卒)
TEL: 090-8940-2268
本社 〒259-0303 神奈川県足柄下郡河原町土肥-11-8 磯山ビル303号室 TEL・FAX 0465-63-3685
岩手営業所 〒028-7915 岩手県九戸郡洋野町種市21-29-2 TEL・FAX 0194-65-2828

港湾土木一式
有川海事土木株式会社
〒144-0042 東京都大田区羽田旭町2番3号
電話 03-3745-4334番(代)
FAX 03-3745-2839

全日本スノーボードダイビング

海洋開発科3年 川崎 仁嗣
 私たち四人（写真前列左から船渡有列、本人、後列左から石倉優太、天満幸二）は、12月、千葉県で行われた全日本スノーボードダイビング室内選手権大会のフリッパー競技に参加してきました。

囲碁の世界に学ぶこと

2年B組担任 田中 二郎
 20年度から2年B組神田奈津美の引率のため各大会に足を運び、その世界を知ること自分の人間としての幅を広げることができたと思います。好きなことに夢中になり勝利を目指して一生懸命に闘う姿、どんな相手でもフェアに闘う姿、勝敗が決まった後もお互い爽やかに挨拶をする姿……。これらはどんな世界にも通用することだと感じました。また、全国大会で審判委員長の方から「どんな人が相手でも、絶対に自分が勝てそうだと思うこと」「名人であつても対局中に必ずミスをするから、その後に気持ちをしつかりと切り替えること」の二つの言葉をいただきました。こ

練習時間は一カ月半と短い時間でしたが、自らの体にムチを打ち、放課後や土日を利用して練習してきました。種高海洋開発科の参加は初めてということで、不安もありましたが、堂々と挑戦してこうと一致団結し大会に臨

めは、どんな世界にも言えることではないでしょうか？

最後に、種市高校には囲碁部はありませんが、個人戦の参加とはいえ、毎回快く出場を認めてくださり、声をかけてもらえ環境は非常にありがたいと思っております。これから私も謙虚な気持ちで囲碁を学んできたいと思います。

（平成21年度の大会の記録は7ページに記載）



みました。

残念ながら上位入賞することはできませんでしたが、初めてにしては満足のいく結果でした。後輩たちにはこの大会に続けて出場してほしいし、ぜひ、上位入賞して海洋開発科の名を全国に広めてほしいです。

※フリッパー競技とは、マスク、シュノーケル、フィンを装着して水面を泳ぐ競技です。



進路決定状況

(H22. 2. 15現在)

- ◇進学決定率◇ 86.7%
 - ◇就職内定率◇ 95.8%
- (普通科90.2%、海洋開発科100%)

第20回久慈・九戸地区中学校・高等学校英語暗唱大会

英語科教諭 沼倉 史佳

種市高校から3人の生徒が参加し、第1位を2年B組の金澤梨花さん、第2位を1年B組の向井務君、そして第4位を2年B組の木村香織さんが獲得しました。第1位獲得は8年ぶりのことです。

この大会では久慈・九戸地区すべての高校の代表生徒が、課題文を暗唱し、暗唱力・スピーチの流暢さ、そして表現力を競います。3人の生徒たちは部活や生徒会活動の合間を縫って練習し、夏休み中は個人練習を重ね、学校のNS（外国語指導助手）、オリバーの指導を受けました。

そして10月9日、今回で20回目の記念すべき節目の本番を迎え、種市高校代表の生徒全員が入賞することができました。



左から、向井君、金沢さん、木村さん

第18回国際高校生選抜書展

2年A組 長根 美穂

種市高校では、書道の授業の一環として、書の甲子園と呼ばれる国際高校生選抜書展に毎年出品しています。本校には書道部がないにもかかわらず、たくさんのお賞をもらっています。そんな中、私も昨年度に引き続き、「入選」を受賞することができました。

私は、小学校のころに少し書道を習っていたことがありました。その後、書道をやめていた時期には、自分の書いた作品を誰かに見てもらったり、評価してもらったりする機会がなく、今は書の甲子園に出品できて、とても嬉しく思っています。二年連続で入選できたことは本当に光栄で、私の一生涯の財産になります。これからも書の心を忘れずに過ごしていきたいと思えます。



平成21年度

クラブ活動
— 主な記録 —

レスリング部

岩手県高等学校総合体育大会
学校対抗戦 準優勝

（個人戦）

50kg級	北野澤 洸	3位
60kg級	佐々木寿綺	1位
66kg級	土橋 賢二	3位
74kg級	宮下 翔吾	2位
84kg級	下村 安武	1位
96kg級	金澤 宏樹	1位
120kg級	寅谷 晃	3位
120kg級	米内 達也	2位
120kg級	澤野 合輝	1位
120kg級	大久保勝志	2位

岩手県民体育大会
（フリースタイル）

50kg級	北野澤 洸	3位
60kg級	土橋 賢二	3位
74kg級	下村 安武	3位
84kg級	金澤 宏樹	1位
96kg級	寅谷 晃	3位
96kg級	米内 達也	2位
120kg級	大久保勝志	3位
120kg級	澤野 合輝	1位

東北総合体育大会

60kg級	佐々木寿綺	出場
66kg級	藤井 勇気	1位
74kg級	山本 一弥	2位
84kg級	下村 安武	2位
96kg級	寅谷 晃	3位
120kg級	米内 達也	2位
120kg級	澤野 合輝	1位

全国高校女子選手権

60kg級	佐々木寿綺	出場
66kg級	宮下 翔吾	出場
74kg級	下村 安武	出場
84kg級	金澤 宏樹	出場
96kg級	米内 達也	出場
120kg級	澤野 合輝	出場
120kg級	大久保勝志	出場

国民体育大会
（フリースタイル）

84kg級	金澤 宏樹	出場
120kg級	澤野 合輝	出場

岩手県高等学校新人大会
（個人戦）

50kg級	大入 博貴	3位
55kg級	川原 雄志	3位
60kg級	佐々木寿綺	1位
66kg級	藤井 勇気	1位
74kg級	山本 一弥	2位
84kg級	荒巻 裕貴	2位
96kg級	大久保勝志	3位
96kg級	米内 達也	2位
120kg級	澤野 合輝	1位

全国グレコローマン選手権大会

インターハイ

東北高等学校選手権大会

120kg級 澤野 合輝 3位

96kg級 大久保勝志 3位

84kg級 寅谷 晃 3位

74kg級 下村 安武 2位

60kg級 土橋 賢二 3位

50kg級 北野澤 洸 3位

（グレコローマンスタイル）

120kg級 澤野 合輝 1位

96kg級 大久保勝志 3位

84kg級 寅谷 晃 3位

74kg級 下村 安武 3位

60kg級 土橋 賢二 3位

50kg級 北野澤 洸 3位



野球部

全国高校野球岩手県大会
5-6 対花北青雲



バスケットボール部

岩手県高等学校総合体育大会
55-58 対水沢

岩手県高等学校選抜大会
58-68 対盛岡南

岩手県高等学校新人大会
71-86 対花巻南

バレーボール部

岩手県高等学校総合体育大会
男子 0-2 対大迫

女子 1-2 対花北青雲

岩手県高等学校新人大会
男子 2-0 対専大北上

女子 0-2 対黒沢尻工

女子 0-2 対遠野

女子 0-2 対大船渡東

バドミントン部

岩手県高等学校総合体育大会
（団体戦）

1-3 対水沢農

（ダブルス）

川崎圭恵・大宮祥子

0-2 対盛岡二

岩手県種目別選手権大会
（シングルス）

川崎圭恵

2-0 対盛岡農

0-2 対盛岡四
（ダブルス）
岩脇綾華・立石美由紀
0-2 対千蔵

ガンバレ！ 種市高校

<p>潜水土木工事一式 株式会社 房総潜建 代表取締役 本橋文信 〒236-0026 横浜市金沢区柳町8-9 TEL045-701-2208 FAX045-781-4431</p>	<p>株式会社 岩本電機 代表取締役 岩本明佳 (昭和51年度 普通科卒) 〒028-7901 岩手県九戸郡洋野町種市第13地割41番地25 TEL0194-65-3930代 FAX0194-65-3899</p>
<p>東日本海洋建設株式会社 取締役 新保幸則 営業所/〒290-0051 千葉県市原市君塚5-13-11 TEL0436-22-5114 FAX0436-23-2245 本社/〒290-0051 千葉県市原市君塚1-3-2 TEL 0436-22-5114</p>	<p>JOP 総合潜水土木工事・海洋調査測量 設計施工 日本海洋計画株式会社 代表取締役 横尾嘉明 〒234-0052 横浜市港南区菅下1丁目1番15号 TEL 045-845-3810代 FAX 045-845-3165</p>
<p>港湾修築・海底調査・水中管接切断 撮映・警戒船作業・土木工事一式 田原海事 本社 〒260-0023 千葉市中央区出洲港15番28号 電話千葉 043(243)9972番 FAX 043(247)1197番</p>	<p>日本土木設計株式会社 技術部課長 平中利明 (平成4年度 海洋開発科卒) 〒231-0033 横浜市中区長者町2-5-14 TEL 045-663-3264 FAX 045-663-1348 E-mail: tainaka@ndse.co.jp</p>
<p>江尻潜水工業株式会社 代表取締役 江尻徹 〒230-0041 横浜市鶴見区潮田町1-15-1 TEL 045-502-5721 FAX 045-502-5723</p>	<p>街・海に“優しさ”と“安心”を… 日晃海事建設 代表取締役社長 工藤清美 〒038-0022 青森市大字浪館字志田1番地1 TEL(017)782-1317 FAX(017)782-1354</p>

大野七都姫・高際清香

2-1 対宮古川井

0-2 対盛岡市立

岩手県高等学校新人大会

0-3 対黒沢尻北

ソフトテニス部

岩手県高等学校新人大会

0-3 対盛岡二

陸上競技部

岩手県高等学校総合体育大会

800m 左京 宗幸 準決勝出場

岩手県陸上競技団体選手権大会

800m 川端 剛史 準決勝出場

岩手県高等学校新人陸上大会

砲丸投げ 三浦 里菜 5位

卓球部

岩手県高等学校総合体育大会

2-3 対黒沢尻工

【シングルス】

糸坪 翔太

0-3 対一関高専

天満 幸二

1-3 対宮古工

【ダブルス】

糸坪翔太・天満幸二

0-3 対軽米

女子団体戦

0-3 対水沢工

【シングルス】

白座 里紗

0-3 対一関二

【ダブルス】

太田美佳・竹根翔子

1-3 対高田

岩手県高等学校新人大会

【男子団体】

3-0 対前沢

3-1 対花巻東

0-3 対宮古工

【シングルス】

西村 将貴

3-2 対花巻農

0-3 対専大北上

上岡谷 忍

2-3 対盛岡市立

野口 翔悟

1-3 対宮古工

【ダブルス】

上岡谷忍・野口翔悟

1-3 対岩手高

【女子団体】

3-0 対福岡

0-3 対盛岡女子

【シングルス】

竹根 翔子

3-0 対白百合

3-1 対花北青雲

0-3 対高田

白座 里紗

2-3 対水沢

福田 未来

0-3 対水沢

【ダブルス】

太田美佳・竹根翔子

1-3 対専大北上

東北高等学校選抜大会岩手県予選

【男子団体】

12位

【女子団体】

13位

吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール

県北地区大会

高等学校小編成の部 銅賞



囲碁 神田奈津美

文部科学大臣杯全国高等学校

囲碁選手権岩手県大会 1位

文部科学大臣杯全国高等学校

囲碁選手権大会

予選グループ 2勝1敗

全国高等学校総合文化祭囲碁

部門 11位

岩手県高等学校文化連盟囲碁

大会(新人戦) 1位

東北地区高等学校囲碁選手権

女子大将戦 優秀選手賞

全国高等学校囲碁選抜大会

参加予定

小倉百人一首かるた

岩手県高校生かるた選手権大会

団体戦

0-3 対福岡

0-3 対一関一

1-2 対大迫

個人A級

下野 美穂 16位

山道 美香 17位

八森 優香 18位

全日本スポーツダイビング 室内選手権大会

50mフリッパー

石倉 優太

18位(高校生の部6位)

天満 幸二

49位(同11位)

船渡 有列

57位(同12位)

100mフリッパー

川崎 仁嗣

22位(高校生の部5位)

ものづくりコンテスト

測量競技岩手県大会

海洋開発科2年生チーム

2位

※バスケットボール部

バトミントン部

ソフトテニス部は

女子のみです

ガンバレ! 種市高校

坂野建設・さかの農事

代表 坂野 勉 (昭和50年度卒)

洋野町種市60-5

☎0194-65-5553 (FAX兼) 66-2305

各種新車 中古車販売・車検・钣金塗装

有限会社 八木自動車サービス

代表取締役 吹切 成人 (昭和54年度 普通科卒)

〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市32-53-3

TEL 0194-65-4526 FAX 0194-65-5234

八木郵便局

局長 石橋 勝彦 (昭和53年度 普通科卒)

〒028-7903 岩手県九戸郡洋野町種市1-57-2

TEL 0194-67-2103

ウニ専門卸・全国発送

有限会社 横道海産

代表取締役 横道 勉 (昭和28年度 農水科卒)

岩手県九戸郡洋野町種市23-128-10 TEL0194-65-5251

Octopus

オクトパスダイビングスクール生徒募集!

函館市弁天町24-1 TEL0138-26-4705

ODS 総合潜水工事・調査

株式会社 オーディーエスマリン

代表取締役 新谷 博 實

〒221-0032 横浜市神奈川区出田町1-11 産業振興ビル1F

TEL 045-440-0280 FAX 045-440-0281

土木建築工事一式

有限会社 丸博渡辺建設

代表取締役 渡辺 邦博 (昭和52年度 水中土木科卒)

〒031-0803 八戸市諏訪一丁目15番50号 TEL0178-43-4097 FAX0178-43-3370

おかげさまで1周年。バスツアーも好評!



観光旅行、冠婚葬祭、学校のクラブ遠征等各種送迎にご利用下さい。

株式会社 三河交通観光

久慈市中央二丁目13番地 TEL53-6161

※014-8888888 一級バス運転手自衛隊員資格 21年 乗務員一級40名

平成20年度 同窓会収支決算報告

1 収入

(単位:円)

項目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1、繰越金	375,169	375,169			前年度繰越金
2、会費	367,500	364,750		9,750	生員数×150円×10ヶ月 (246名×150円)
3、年会費	250,000	248,000	20,000		248件×1,000円
4、協賛金	240,000	260,000	9	2,000	順張れ種市高校 (26団体より)
5、雑収入	331	340			利息
合計	1,242,000	1,250,259	8,259		

3 差引残高 (収入) 1,250,259円-(支出) 749,455円=500,804円 (次年度へ繰り越し)

平成22年度予定

お問い合わせは同窓会事務局まで ☎ 0194-65-2147

《同窓会総会》

日時 平成22年5月29日(土)

17:30~

会場 「なかの食堂」

《久慈支部総会》

日時 平成22年6月26日(土)

18:30~

会場 未定

《東京支部総会》

日時 平成22年6月下旬

会場 未定

《八戸支部総会》

日時 平成22年7月3日(土)

18:30~

会場 未定

2 支出

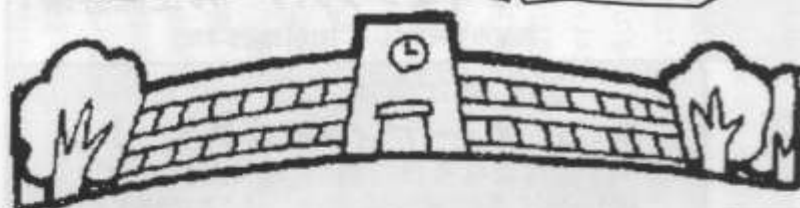
項目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1、事務費	30,000	28,460		1,540	ラベルシート
2、通信費	25,000	2,340		22,660	諸会議等案内 (切手)
3、印刷費	50,000	40,950		9,050	振込用紙印刷 (5,000枚)
4、会報費	450,000	385,725		64,275	会報印刷(180, 600円/300部) 会報送料(205, 125円/2582通)
5、会議費	30,000	5,780		24,220	総会、役員会、 各委員会
6、旅費	100,000	7,740		92,260	支部総会等旅費
7、事務手当	30,000	30,000			各支部総会参加費
8、学校振興費	60,000	58,000		2,000	種高振興会 賛助金等
9、支部援助費	120,000	120,000			各支部(東京、 八戸、久慈)
10、卒業記念費	35,000	30,660		4,340	卒業証書入れ ホルダー
11、交際費	20,000	30,000	10,000		職員歓迎会、 送別会
12、雑費	10,000	9,800		200	卒業アルバム
13、予備費	282,000	0		282,000	
合計	1,242,000	749,455		492,545	

会員の活躍情報をお寄せください

全国各地で活躍されている同窓会員について情報をお寄せください。会報を通じて紹介していきたいと思っております。また、今後の活動の案内など、掲載板的な感覚で会報をご利用ください。団体・個人問いませんので、お気軽に情報をお寄せください。

また、その他この会報にて掲載してほしい記事、取上げてほしい先生や同窓生などありましたら編集委員までご一報ください。

(電話、ファックス、メール問いません。種市高校まで)



種高生・同窓生は様々な場面で活躍しています。また、種高ではホヤの増殖事業への参加だけではなく、近隣の小中学校への奉仕活動などにも取り組んでいます。けれども、地域柄からか、自分たちの活躍をPRすることがなかなかできず、種高の良さが地域にも浸透しているとは言えないのでは無いでしょうか。この会報で未だ紹介していない同窓生の皆さまも全国各地でご活躍のことと思います。皆さまからの情報をいただき、もっと多くの活躍を紙面で紹介し、種高を広くPRし、種高の存続につなげていきたいと思っております。種高存続に向け、同窓生の皆さまの情報提供について、ご協力をお願いいたします。

編集後記



「会費 一、〇〇〇円/年」
右記会費の納入には、同封の振込用紙をご利用ください。また、総会・支部総会の際にも会費の納入を受付させていただきます。
ご協力をお願いいたします。
同窓会総務委員会財務担当

事務局からのお願い

同窓会費の納入について

同窓会の運営は、会員の皆さまからご協力いただいております。「年会費」によって賄われています。この会費の中からクラブ等での後輩たちの活躍に「学校活動支援費」として援助し、また、全国で活躍されている会員の皆様と母校とを結ぶかけ橋として、同窓会費を継続発行し、皆さまのお手元に届けております。ところが、同窓会の運営費の確保が困難であり、思ったような活動ができない現状にあります。つきましては、会員の皆さまの絶大なご協力を賜りたく、会費納入についてご案内申し上げます。